

# 世代を超えてつなぐヒノキの森

三郷西部認定こども園の建て替えに安曇野市産木材を使用するため、本年2月、室山市有林（三郷小倉）の80歳のヒノキが伐採されました。伐採した跡地には、地元の人たちの手で再びヒノキの苗が植えられるなど、世代を超えて地域の宝が育まれています。

## 森林の循環

森林は、太古の昔より木材・食料・防災など多くの恵みをもたらしています。この豊かな恵みを未来につなげていくため、育て、伐って、使うといった「森林の循環」を途切れさせないことが大切です。

市内には、収穫期を迎えた森林が多くあります。収穫期を迎えても伐採されない理由は、使う場がないから。室山のヒノキも、子ども園の建て替えがなければ伐採されませんでした。

## 使い時を待って80年

2月、室山西側斜面のヒノキ林の伐採が始まりました。伐採面積はおよそ0.25畝。80年前、地元の小学生が植樹したヒノキでした。

11日には、三郷西部認定こども園の年長児の親子が現地を訪れ、約30歳のヒノ

キが伐り倒される様子を見守りました。

伐られたヒノキは製材後乾燥され、現在は園舎の柱としての役割を静かに待っています。



年輪の数を数える園児たち

## 次世代へつなぐ宝物

5月、公募で集まった地元の方々と子ども園の年長・年中児らによって、伐採した跡地にヒノキの苗が植えられました。

自分たちが植えた苗が数年後、地域の公共施設などの材料で使われることを聞いた園児らは、「大きくなれ」「たまに水をあげに



大きくなれと願いながら植樹

来るね」などと話し、丁寧に植樹していました。また、参加者の中には、80年前に同じ場所でヒノキを植えた男性もおり、自身が植えた木がひ孫の代になって地元の暮らしに役立つことを喜んでいました。

園舎建て替えをきっかけとした室山の「森林の循環」。木を植え育て、伐採し、使うといったサイクルを長い年月をかけて繰り返していくことが、元氣な森林づくりにつながり、世代を超えた地域の宝となります。



曾根原利恵さん (三郷小倉)

昭和16年、日本が太平洋戦争に向かっていく時代、私が小学1年生のときに、室山へヒノキを植えました。

あれから80年、私たちが植えたヒノキがひ孫の通うこども園の木材として活用されることは感慨深いものがあります。世代を超えて地元に残せるものがあるというのは誇らしく思います。



中田信一郎さん (三郷小倉)

室山のヒノキ伐採と植樹に妻と息子と一緒に参加し、伐採されたヒノキが新築されるこども園に使用されることを聞きました。

普段見慣れた山の木が、思いもよらない形で地元に戻されていることを身をもって感じる事ができました。

新しく植えたヒノキは、息子と一緒に大切に守っていききたいと思います。



## 第8回大会 開催!

2大会分の想いを込めて

# 安曇野を駆け抜ける



## 2022.6.5 SUN 豊科南部総合公園 (Start/Finish)

ハーフの部 5,117人 ファミリーの部 294組 642人が出走!!

第8回信州安曇野ハーフマラソン（市、市商工会など実行委員会主催・信濃毎日新聞社共催）が6月5日、豊科南部総合公園・ANCアリーナを発着点として、ハーフ21.0975km・ファミリー2kmのコースで行われました。3年ぶりとなった大会には、県内外から5,759人が参加。午前8時30分の号砲と共にスタートしたランナーは、雄大な北アルプスを背景に、のどかな田園風景や街並みの中をそれぞれのペースで駆け抜けました。



## 大会結果

順位	ハーフマラソン		ファミリーラン
	男子	女子	
1	牛山 純一 (茅野市)	小田 恵梨 (愛知県)	熊谷 憲・心陽 (安曇野市)
2	宮下 晴貴 (駒ヶ根市)	高野 温菜 (千葉県)	奥原 治・健 (安曇野市)
3	佐藤 聖也 (飯山市)	白井 夏海 (山ノ内町)	田中 綾子・那月 (安曇野市)
4	五味 翔太 (山梨県)	藤本 麻里 (山梨県)	近藤 晃永・汰一 (松本市)
5	中村 孝樹 (長野市)	清宮由香里 (山梨県)	澤村慎一郎・優奈 (松本市)
6	山本 昌希 (松本市)	矢澤 美紀 (宮田村)	小林 祐介・守屋 蒼衣 (安曇野市)
7	杉本 浩二 (上田市)	中島麻貴恵 (千葉県)	等々力 守・颯 (安曇野市)
8	鳥羽 大地 (安曇野市)	小林 美香 (長野市)	早川 行宏・紗江 (長野市)

## みんなで育てる安曇野の森

持続可能な開発目標（SDGs）がクローズアップされている中、地域と連携した森林づくりに取り組む企業が増えています。

市内でも、県が推進する信州の森林の里親制度や国土緑化推進機構の緑募金協力員に、多くの企業が登録しています。

今後も森が抱える課題に向き合い、みんなの手で安曇野の森を守っていきます。

## 新たに加わったパートナーの森を紹介します

### エア・ウォーターの森



エア・ウォーター(株)がミズナラを植樹 (6月11日 堀金三田市有林)

### ゴールドバック常念湧水の森林



ゴールドバック(株)がオオヤマザクラを植樹 (5月4日 穂高牧市有林)